

Ndasuna

んだすな 2009 .MARCH 3

CONTENTS(2009.MARCH)

- 2 ~ 3 協働でイベント会場のごみ分別
~ 能代市「あきたごみナビ
ボランティア実行委員会」~
- 4 20年度「んだすな」アンケート結果について
- 5 報告します
- 6 ~ 9 福祉のママ知識
情報あらかると
- 10 地域ほつとにゆーす

「ゲーム機から何がリサイクルできる？」㈱エコリサイクル

「温泉を分析してみよう」DOWAエコシステム㈱
その他「水溶液って何？」「ケータイから金！」を実施

「てこを感じてみよう」東光鉄工㈱

「石は活きている」中野産業㈱

そのほかの理科実験授業

「台風の進路を予報してみよう」気象予報士・鳥潟幸男

「森吉山ダム・川と人とのかわりあい」森吉山ダム工事事務所

「IH調理器・コイルのふしぎ」東北電力㈱

企業が理科実験授業で 理科の面白さを伝える

平成20年度「大館ときめきサイエンスプロジェクト」活動報告会が2月21日に大館市で開催されました。このプロジェクトは、市内9小学校の5・6年生の理科実験授業に企業などから講師を招き、理科の面白さや社会との係わりを伝えるとともに産業人材育成につなげるため、NPO法人ひととくらしまち大館ネットワークが経済産業省の委託を受けて行っている社会人講師活用型教育支援プロジェクトの一環です。詳しくは同法人のホームページをご覧ください。

<http://odate-net.com>

協働でイベント会場のごみ分別

～能代市「あきたごみナビボランティア実行委員会」～

あきたごみナビボランティア実行委員会では、「みなが一体となって、環境のまちづくりを進めていこう!」と、平成19年度より能代港まつり花火大会(主催:能代市商工会議所)において、大量に出されるごみを能代市のごみ分別ルールに沿って、観客自身が分けてくれるように案内することで、ごみの分別・リサイクルの意識啓発を図っています。

発足のきっかけ

平成17年度に能代市が立ち上げた能代市循環型社会形成市民懇談会(座長:国際教養大 熊谷教授)の中で、ごみの分別・リサイクルを市民に啓蒙する活動事例として、三重県のハローボランティアネットワークみえ(以下、

ハボネットみえ)が行っている「ごみナビゲーションボランティア(以下、ごみナビ)活動」が紹介されたことです。ハボネットみえでの取り組みは、災害時のボランティア運営手法を活用したものであり、ごみナビのようなイベント支援は災害時での地域力を育みます。会員有志は、実際にハボネットみえの活動を視察し、大きな刺激となり委員会立ち上げとなりました。会員は平成18年度にエコタウン・フェスタ(主催:能代市)で実際にごみナビを試行し、経験したことで自信と意欲になりました。

活動場所について

能代市には、ごみナビのできそうなイベントとして花火大会、おなごりフェスティバル、能代カップなどがありました。フェスタのごみナビボランティア参加者へのアンケート調査を参考にしながら検討した結果、花火大会が主催者団体・ボランティア・行政の3者が協働しやすいこと、来場者もごみ発生量も多いイベントのため市民への活動PRやごみ分別への意識啓発が効果的にできること、かつ花火はボランティア参加者にとっても魅力的なのではないかと考えたことからまりました。

花火大会でのごみナビ活動2年目を終えて

ごみナビボランティア参加者は60人となり、「楽しかった」「元気づけられた」など社会に役立つ活動として評価されています。協力体制は女性団体を中心に企業からの支援も増え、主催者側の理解もあり活動のPRができました。会場内のごみの散乱が減り、この活動が捨てにくい雰囲気を作りだしポイ捨ての抑止効果になっていることを実感しました。

しかし、いくつかの課題も見えてきました。ボランティアをいかに確保するか、活動資金をどのように得るか、関係機関とどのように協働のしくみを築くかなどです。

行政の役割や今後について事務局を担っている能代市環境部環境企画課 須田靖正さんに伺いました。

私は、今年度よりこのごみナビボランティア担当となりましたが、前任者の方も引き続き会員となっていたため、引き継ぎなどはスムーズでした。

市の担当者として行ったことは、打ち合わせ会議の会場手配や資料作成等、事務的なお手伝いが主でした。その他、環境衛生課よりエコステーションの製作からごみナビ会場への設置、撤去までご協力いただいています。

また、このごみナビボランティアは、高橋実行委員長をはじめとした市内で環境の取り組みを実践している皆さんが、自主的に行動を起こしたことにより始まりました。行政は皆さんの行動を起こすきっかけを作っただけにすぎず、その後も事務的な支援を行っているだけです。

これまでの活動により、ごみナビボランティアというものが市民の皆さんに浸透してきていると感じておりますので、今後も実行委員会の皆さんと協力し合いながら、更なるステップアップを図り、能代市の環境のまちづくりを推進していきたいと考えております。

ごみナビボランティア 花火大会一日の流れ



揃いのユニホームを着て集合。全体ミーティング後、グループに分かれて作業スタート



みんなで分別表示看板づくり



前日に環境部が設置したエコステーション内にセット

ごみナビ活動はまちづくり

ごみナビ活動は、ごみを通じた環境意識の啓発のみならず、活動時のトラブル対応や活動の課題を意識し解決していくことで、災害時にも強い地域力を育むまちづくりなのです。

問 あきたごみナビボランティア実行委員会 事務局
能代市環境部環境企画課 TEL.0185-73-5501



観客の皆さんに分別を呼びかけると協力的です



ピン・缶・ペットボトルはすぎます



主催者側が用意した会場内スクリーンでもPR



花火大会終了とともに撤収作業

活動への思いや今後についてあきたごみナビボランティア実行委員長 高橋陽子さんに伺いました。

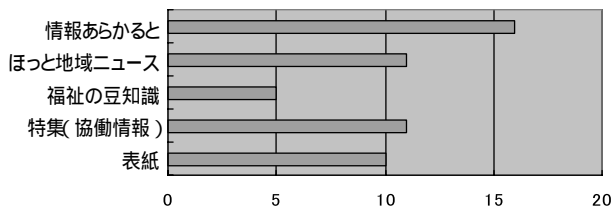
とかく乱雑になりがちなイベント時のごみの扱いに、「わたし散らかす人、あなた片付ける人」や「あなた散らかす人、わたし片付ける人」ではないルールが欲しいと思っていました。この活動を能代市で実施したところ、たくさんの来場者の方々が協力してくれました。ボランティアで参加した皆さんも活動を評価してくれてありがたいです。また、能代市やイベント主催者にも全面的に支援していただいております。基本的にごみは持ち帰るべきですが、分別して置いていくルールも必要です。今はまだ能代方式確立に向けて模索中ですが、イベント時のルールとして定着することを願っています。

ぜひ、花火鑑賞とごみナビ視察に能代へおいでください。

20年度「んだすな」アンケート結果について

ご高覧いただいている皆さんにアンケートを実施しました。

①興味深く呼んだコーナーは?(複数回答可)



②これまでに掲載した記事の中で、あなたの印象に残っている記事は何ですか?

- ・松くい虫防除に対する取り組み
- ・環境保全の取り組みを進めるネットワーク
- ・なかよしばっぼ号
- ・忍者参上
- ・うまカレーコンテスト
- ・ナベナベサミット(関善)
- ・内陸線応援情報
- ・子育て関連の取り組み
- ・ゼロダテ
- ・森吉山の魅力
- ・「思わず手にとるチラシの作り方講座」ポイント紹介
- ・コーチング講座開催
- ・官民一体の出会いの場づくり
- ・協働のいろは
- ・ダックスムーンの活動
- ・鹿角市花輪の関善賑わい屋敷
- ・かづの21プラン(石けんづくり)
- ・三種町ふるさと回帰支援センター
- ・福祉の豆知識
- ・2008年日本海時代の祭典
- ・大館市たつみ町町内会の天ぷら油回収活動
- ・のしろ白神ネットワーク
- ・県北地域の団体・個人が表彰されました

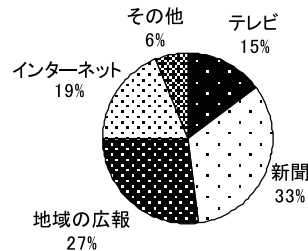


③今後取り上げてほしい市民活動団体等があればご記入ください。

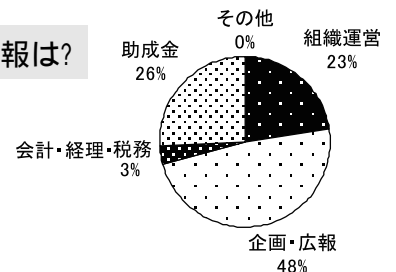
- ・ゼロダテの活動
- ・おやじの会(父親の子育て・地域活動)
- ・内陸線の良いところスポット「駅からハイキング！」
- ・能代市で実施している「めんchocoカード」の取り組み
- ・能代市の市民プラザ(準備中)
- ・能代ミュージカルやミュージカルキッズ

- ・能代市まちづくり会社設立準備会
- ・鹿角市旧中滝小学校でNPOを立ち上げ予定
- ・県北地域としてどんな活動をしているかの全貌
- ・秋田市のあらや参画屋
- ・色々な分野の市民活動を取り上げて欲しい
- ・工夫し元気にまちづくりを行っている事例
- ・ワンデーシェフで活動中の「Momm'sHome」

④情報はどこから入手しますか?



⑤今後知りたい情報は?



⑦ご意見・ご感想・ご要望など自由にご記入ください。

- ・地元企業の方々が積極的に活動しているのを拝見し、自分もできることからCO₂削減できればいいなと思いました。
- ・秋田市か由利本荘市にも「コウノリ委員会」のような取り組みはないですか?
- ・福祉の豆知識では、色々なマークがあると知りました。
- ・秋田県の基幹産業である農業・林業が地に落ち、高齢化などにより危機的状況になっています。そうした情報にスポットをあてた紙面があってもよいのではないのでしょうか。
- ・イベントについては報告に終わっている面もありますので、もうひとひねりコメントがほしいところです。
- ・体験、受講した記事を「記者体験記」として自分カラーのページがあってもよいのでは!
- ・スギッチファンドの内容が分かり難いので(例)などを使って情報提供をしたほうが良いと思います。
- ・「んだすな」を必要としている人が手に取れるように、設置場所の情報があればいいと思います。
- ・3/1鹿角市で開催の支援セミナーを能代市でも開催して欲しいです。

今回は60歳代を中心として20歳代から各年齢層の皆さんが率直なご意見、ご要望、励ましの言葉をお寄せくださいました。心よりお礼申し上げます。皆様の貴重な言葉を参考にして今後活かしていきます。

「地域映像コンテンツ創造セミナー」に参加して

ジャパン・ロケーション・マーケット2008 地域映像コンテンツ創造セミナー in 秋田大館「オリジナル映画を秋田から生み出そう！～映画によるまちおこし手法について～」が、2月21日大館市を会場に経済産業省・財団法人日本映像国際振興協会(ユニジャパン)主催、映画による地域おこしや地域経済への波及効果を検証し、これを市民運動につなげていく契機にしたいと社団法人大館青年会議所が共催で開催しました。

セミナーでは、パネリストに映画監督の長澤雅彦氏(大館出身)、フジテレビめざましテレビチーフプロデューサーの角谷公英氏、映像サークル「ESCAPADE FILM」代表の福原淳嗣氏(元大館市議)、コーディネーターに地域映画祭プロデューサーの渡邊竜一氏を迎え、映画が地域活性化につながる事例、映画づくりに必要な地域資源について意見が交わされました。参加したパネリストからは、この地域には地域資源のそろっていることが認識され、映画制作実現を目指して活動することが決意されました。近く実行委員会のような組織を立ち上げる予定となっています。

今年は大館出身の作家小林多喜二氏の代表作「蟹工船」の映画化、夏にはハリウッド版八公物語「HACHI 約束の犬」がリチャード・ギア主演で公開予定です。セミナーでは、地域の良さや人の良さ・奥ゆかしさを再確認する場面があり、それらの財産をひとり一人が意識し、自信を持って地域活性化に活かすことが大切だと感じました。

問 社団法人大館青年会議所

TEL.0186-49-5140 FAX.0186-49-7445



「市民活動支援に関する調査結果活用にもとづく報告会」に参加して

市民活動支援に関する調査結果活用にもとづく報告会が、2月24日仙台市市民活動サポートセンターにおいて開催されました。第1部「全国のNPO支援施設の現状と特徴」の報告に続いて、第2部パネルディスカッションでは「今後の10年のNPO支援施設サービスのあり方を問う」をテーマに行われました。パネリストには横浜市市民活動支援センター運営委員会事務局長の川崎あや氏、千葉市民活動センター長の鍋嶋洋子氏、仙台市市民活動サポートセンター長の黒澤学氏、(特活)せんだい・みやぎNPOセンター事務局長の紅邑晶子氏がコーディネーターを務めました。

支援施設における支援対象や内容・センタースタッフの専門性は、人口規模との関わりが深いことを知りました。政令指定都市などでは、外部のNPOにも公開したスタッ

フ研修、多様な団体とネットワークをもちながら専門的な相談対応を行っているセンターがあります。また、地域によっては、生涯学習センターから移行した市民センター等がより地域に密着した相談を受ける「地域のコミュニティー活動支援」施設となっています。

秋田県北地域は自治会・生涯学習などの活動が盛んで「地域のコミュニティー活動支援」が行われています。北部市民活動サポートセンターは、コミュニティー活動支援に留まらない課題解決力支援と、多様な団体をつなぐスキルを高める必要があると感じました。

問 仙台市市民活動サポートセンター

TEL.022-212-3010 FAX.022-268-4042

「あきたスギッチファンド」 5月募集開始!

対象事業：地域課題解決を目指す活動で、平成22年2月10日までに終了する事業
対象団体：県内に拠点を置く非営利活動団体
助成コース：10万円コース、30万円コース、(ともに自己負担1/10有り)総額300万円
募集期間：平成21年5月中旬～6月中旬まで
問 (仮称)特定非営利活動法人あきたスギッチファンド TEL.018-839-8941
詳しくは4/15よりホームページに掲載します。

イベント

大館市

春休みおはなし会

日時：3月28日(土)10:30～11:30
会場：大館市立中央図書館1階児童コーナー
参加費：無料 どなたでも参加できます。
主催：読み聞かせサークル「おはなしの森」
問 大館市立中央図書館 TEL.0186-42-2525

由利本荘市

地域を元気にしたい学習会 第4回 地域の資源を活かす暮らし方

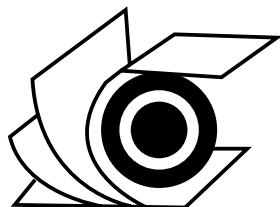
日時：3月28日(土)14:00～16:30
会場：由利本荘市矢島町日新館研修室
内容：「いろいろあるよ、地域を元気にする方法」大田良行氏(NPO法人矢島フォーラム代表)「『景観』など地域の資源を活かしたまちづくり」細内信孝氏(CB総合研究所) シンポジウム
定員：50名 参加費：500円(資料代)
問 申込：矢島青少年ホーム TEL.0184-56-2540

八峰町

ぶなっこランド自然ふれあい塾 キノコ植菌体験教室

日時：4月11日(土)10:00～12:00
会場：ぶなっこランド(八峰町三十釜)
定員：先着30名(4/9まで申込)
参加費：300円
ホダ木1本プレゼント(販売もします。しいたけ1本700円、なめこ1本800円)
問 申込：白神ふれあい館 TEL.0185-70-4211

福祉のマメ知識 このマーク知っていますか?



障害者OK

利用の際は必ず下記サイトを確認下さい。
www.bunka.go.jp/jiyuriyo

自由利用マーク

著作物を創った人(著作者)が、自分の著作物を他人に自由に使ってもらってよいと考える場合に、その意思を表示するためのマークです。
その中のひとつに、「障害者のための非営利目的利用」OKマークがあります。
障害者が使うことを目的とする場合に限り、コピー、送信、配布など、あらゆる非営利目的利用を認めるマークです。(変更、改変、加工、切除、部分

利用、要約、翻訳、変形、脚色、翻案なども含まれます)
また、マークを付けることができるのは、著作者です。他者に頼んで著作物を創ってもらった人は、著作者ではありません。利用の際は、必ず下記サイトをご確認ください。
問 文化庁著作権課
TEL.03-5253-4111
<http://www.bunka.go.jp/jiyuriyo>

お知らせ

能代・山本地域の受賞者決定！

山本地域振興局「元気なふるさと秋田づくり顕彰事業」の受賞者が決まりました。

のしろ日本語学習会(代表 北川裕子) いちばん星(代表 茂内幸子) はらぺこあおむし(代表 永井幹子) 四ツ葉の会(代表 佐藤俊子) 竹トンボの会(代表 西村敏子) 峰浜農産物直売所「おらほの館」(会長 笠原幸子)

表彰式は3月23日(月)10:30より山本地域振興局で行われる予定です。

☎ 秋田県山本地域振興局総務企画部地域企画課
TEL.0185-55-8004

花輪朝市開催日と旧関善酒店開館日のご案内

花輪朝市は、毎月3,8,13,18,23,28の日8時半頃～12時頃まで開催しています。

旧関善酒店は木曜日休館ですが、朝市開催日には9時頃から開館しています。通常は3月中10時～16時、4月より10時～17時(入館料300円)

☎ 関善賑わい屋敷 TEL.0186-23-7799

ピアサポート事業実施にあたり 相談を受け付けています 相談拠点を探しています

脊髄損傷患者支援のピア(仲間同士の)サポート(支えあい)する専門家「ピアマネージャー」を派遣します。相談者の紹介などご協力していただける病院、施設を探しています。秋田県支部には、全脊連が認定したピアマネージャーが13名登録されています。また、相談等に対する費用は無料です。

相談対象者：脊髄損傷者または、常時車いす使用者とその家族

☎ (社)全国脊髄損傷者連合会秋田県支部
TEL/FAX.018-896-7750

男鹿水族館 G A O

「福祉の日割引」のご案内

障がい者手帳の提示で、同行5名様まで割引対象となります。

日時：毎週水・木曜日

(平成21年4月～平成22年3月)

GW、お盆期間は除外となります。

料金：大人500円、小中学生200円

手帳をお忘れの場合は無効となります。

☎ 男鹿水族館 G A O

TEL.0185-32-2221 FAX.0185-32-2220

「企業とNPOの連携を考える研修会」開催

2月10日(火)大館市の北部男女共同参画センターで、企業とNPOの連携を図ろうと研修会が行われました。(主催：秋田県、企画実施：秋田県北NPO支援センター)講師の武内伸文さん(SiNG代表)の講演、ワークショップを通して参加者は地域の問題点、課題解決について企業・NPOの連携のあり方について理解を深めました。



募 集

ひろきくんの「心臓移植」のための募金

雄勝郡羽後町在住の安藤大輝(あんどひろき)くん 11歳は、難病の拡張型心筋症のため、海外での心臓移植しか命を救う道はありません。「ひろきくんを救う会」を設立し、募金活動を開始しました。

詳しくはホームページまたはお問い合わせください。

☎「ひろきくんを救う会」(代表/仙道武)事務局(9:00~16:00)

TEL.0183-56-5061 FAX.0183-56-5062

<http://www.hirokikun.jp/>

各家庭の戸別訪問はしていません。

第61回 保健文化賞

保健衛生(関連する福祉等を含む)を実際に著しく向上させた団体あるいは個人。保健衛生(関連する福祉等を含む)の向上に著しく寄与する研究または発見をした団体あるいは個人を募集します。

表彰：第一生命賞(感謝状：賞金団体 200万円、個人 100万円)ほか

応募締切：平成21年4月13日(月)

☎ 第一生命保険相互会社 CSR 推進室(安部・高原)

TEL.050-3780-3244

<http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/activity/welfare/index.html#a01>

第13回 糸賀一雄記念賞

応募資格：日本、東アジア地域、東南アジアおよび西太平洋地域(ただし、オーストラリアおよびニュージーランドを除く)に居住し、障害者福祉に関する活動実績が高く評価されており、かつ、今後の一層の活躍が期待される個人とします。

授賞：2名以内。1名につき賞状および賞金 100万円を授与

応募締切：平成21年5月31日(日)

☎ 財団法人 糸賀一雄記念財団

TEL/FAX.0748-77-0357

<http://www.itogazaidan.jp/kinen/bosyu/index.htm>

第39回「毎日社会福祉顕彰」募集

全国の社会福祉関係者および団体のなかから、とくに優れた功績をあげ、社会福祉の発展向上に貢献している個人あるいは団体を顕彰し、新しい福祉国家の形成と進展に寄与するねらいです。

表彰：賞牌と賞金。賞金は総額 300万円(ただし、1件について 100万円)

顕彰対象：学術 技術 創意 奉仕 勤勉 その他
応募締切：平成21年5月31日(日)

☎ 毎日新聞東京社会事業団

TEL.03-3213-2674 FAX.03-3213-6744

<http://www.akitakenshakyo.or.jp/akitakenshakyo/news.cfm?CT=1&ID=643>

助 成 金

平成21年度 森づくり県民提案事業

森林での保全・体験活動や森林環境教育など、森づくりへの関心を高め、県民参加の森づくりを推進するための取り組みを募集します。

助成対象：法人格を有する団体(NPO法人等)、企業、組合、幼稚園、保育園、小・中学校、高等学校、大学など PTA、自治会等の地域住民団体 その他各種ボランティア、大学等学生や若い世代で構成するグループなどの任意団体

助成金額：1件あたりの上限額は40万円(補助対象経費について10分の10以内で補助)

☎ 各地域振興局農林部森づくり推進課

鹿角地域振興局 TEL.0186-23-2275

北秋田地域振興局 TEL.0186-62-1445

山本地域振興局 TEL.0185-52-2181

<http://www.pref.akita.jp/forest-p/zei/index.html>

2009年全労済地域貢献助成事業

環境活動、子育て子育て支援活動に助成。

助成対象：日本国内を主たる活動の場と環境分野、子ども分野で活動するNPO法人、任意団体等(NGO、ボランティア団体等)

助成金額：1団体 30万円(総額 2,000万円予定)

応募締切：平成21年4月6日(月)当日消印有効

問 全労済 経営企画部内 地域貢献助成事業事務局
(担当 津本)TEL.03-3299-0161 FAX.03-5371-2685
<http://www.zenrosai.coop/zenrosai/topics/2009/090219.php>

平成 21 年度公益信託自然保護ボランティアファンド

国立公園及び国定公園の自然保護上、重要な地域における自然環境の保全に資する実践的活動で地域の理解や参加協力を得られる広範なボランティア活動に助成。

助成対象： 営利を目的としないこと 会則もしくは一定のルールを持ち、代表者等の定めがあることなど幾つかの条件を満たす団体。

助成金額：原則 1 件上限 50 万円(内容により 100 万円上限)総額 700 万円予定

応募締切：平成 21 年 4 月 7 日(火)必着

問 (財)自然公園財団 自然保護ボランティアファンド担当

TEL.03-3592-1171 FAX.03-3592-1175

http://www.bes.or.jp/information/fund_3.html

藤本倫子環境保全活動助成基金

環境教育や地域の環境保全活動などを積極的に実践する団体または個人を対象に、活動資金の一部を助成。

助成対象：日本国内において、環境教育や地域の環境保全活動を行う営利を目的としない団体または個人で、日本国内の団体又は個人からの推薦があること

助成金額：30 万円を上限

応募締切：平成 21 年 4 月 15 日(水)

問 「藤本倫子環境保全活動助成基金」運営管理委員会事務局

TEL.03-5643-6262 FAX.03-5643-6250

http://www.jeas.or.jp/activ/prom_01_01.html

2009 年度改修などの福祉拠点の整備事業

助成内容： 既存建物の改修による新規拠点の整備
既存福祉施設の一部改修による新規福祉サービス拠点の整備 既存福祉施設の改装 障害者就労支

援に係る

助成対象：非営利活動・公益事業を行う財団法人、社団法人、社会福祉法人、NPO 法人(特定非営利活動法人)、ボランティア団体(任意団体)など

助成金額：対象事業によって限度額、補助率が違う

応募締切：平成 21 年 4 月 15 日(水)

問 日本財団コールセンター

TEL.03-6229-5111 FAX.03-6229-5330

http://www.nippon-foundation.or.jp/kyotu_site/zyoseikin/g_bosyu_kaishu_01.html

カメイ社会教育振興財団 平成 21 年度助成事業

青少年の社会教育活動に対する「助成」

助成対象：社会教育団体、または青少年を対象とする団体が行う青少年の健全育成のための社会教育活動、またはこれを促進するための事業

社会教育等生涯学習の振興に関する活動に対する「助成」

助成対象：団体等が行う芸術・文化及び社会教育活動で、東北 6 県の地域に密着した活動またはこれを促進するための事業

助成金額：1 件当たり 50 万円以内

応募締切：平成 21 年 4 月 15 日(水)当日消印有効

問 財団法人カメイ社会教育振興財団

TEL.022-264-6543 FAX.022-264-6544

<http://www.kamei.co.jp/museum/>

平成 21 年度「川に学ぶ」活動助成

河川・海岸等の水辺空間に関して、市民の方々の関心を高め、「川に学ぶ」社会の実現を促進するため、市民団体等が河川・海岸等の水辺で行う自然体験や環境教育等の活動等に対し、その費用を助成。

助成対象：市民団体、学校等の非営利団体による公益的な活動

助成金額：10 万円上限、30 件程度

応募締切：平成 21 年 4 月 20 日(月)必着

問 財団法人リバーフロント整備センター研究第一部

TEL.03-3265-7121 FAX.03-3265-7456

<http://www.rfc.or.jp/>

鹿角市で市民団体活動支援セミナー開催

「市民団体活動支援セミナー」と「地域づくりリーダー研修会」が3月1日鹿角地域広域交流センターで開催されました。鹿角市は行政と市民一丸となった「共働」のまちづくりを推進していることからその一助として行われたものです。

今回は、「んだすな」アンケートで「今後、知りたい情報は？」の問いに「企画・広報」の意見が多かったことから、鹿角市で行われた「市民団体活動支援セミナー」行列のできる講座の作り方」(講師は特定非営利活動法人 男女共同参画おおた 指田祐美氏)についてご紹介します。

セミナーでは、人が集まらない原因について「企画力」と「広報・PR力」の不足であることを指摘し、実際に企画し作成された「『男女共同参画おおた』作成チラシ集」や「ダメダメチラシとBeforeAfter チラシ集」を用いながら詳しく説明しま



した。

もっとも大切なこととして...

- ①ターゲットを絞る。だれでも来て欲しい講座は誰も来ない。
- ②心を強く捉える効果的な言葉。本屋やテレビなどあふれる情報を常にチェックする。
- ③担当者の熱意。熱意を持って対応する。

「企画力」と「広報力」向上のために 今すぐ出来ること

ニーズをつかむ努力をする

他地区や同業他社の講座の内容、人の入りをリサーチ

新聞で時代を読む

参加動機をリサーチ

アンケート結果を分析

ターゲットが読む雑誌の企画内容をリサーチ

積極的にいろいろな講座や、研修に参加する(講師選び、仲間づくり)

人気のテレビ番組をチェック

流行の歌の歌詞をチェック

既存の広報ルート以外の広報手段を探すこと

ターゲットの会話をそっとチェック

ターゲットに響く言葉を探る努力(電車の中、街の看板、ラジオなど)

口コミ、ネットコミの利用



イベント・活動情報など掲載記事を募集しています。お気軽にご連絡ください。



市民活動情報ネット

秋田県の市民活動団体が登録されています。……
関連情報も満載です。ぜひ、ご活用ください!!

<http://www.akita-kenmin.jp/npo/index2.asp>

編集後記 今年度最後の「んだすな」です。取材に応じてくださった方、読んでくださっている方、アンケートにご協力いただいた方、多くの皆さんに心より感謝申し上げます。皆さんからパワーをいただき無事1年を終えることができました。

北部市民活動サポートセンターは秋田県から委託を受けて、特定非営利活動法人秋田県北NPO支援センターが運営しています。

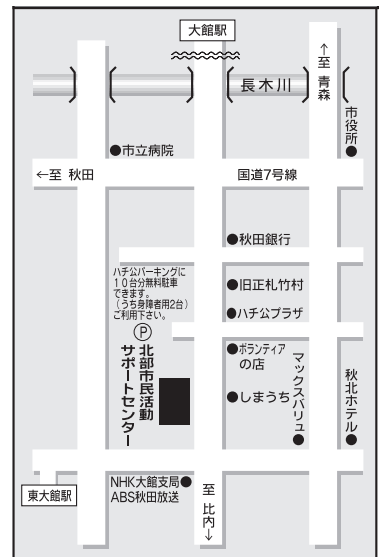
北部市民活動サポートセンター(北部男女共同参画センター内)

活動団体を応援!

北部男女共同参画センターでは、打ち合わせや会議ができます。コピーができます。パソコンが使えます。貸し出し図書があります。

利用の際、団体登録が必要になる場合があります。また、利用内容によって料金がかかりますので、詳しくはお問い合わせください。

〒017 0841
秋田県大館市字大町57
TEL 0186 49 8553
FAX 0186 49 8589
<http://www.akita-kenmin.jp/north-support-center/>



この印刷物は1、500部作成し、印刷経費は1部当たり29.7円です。